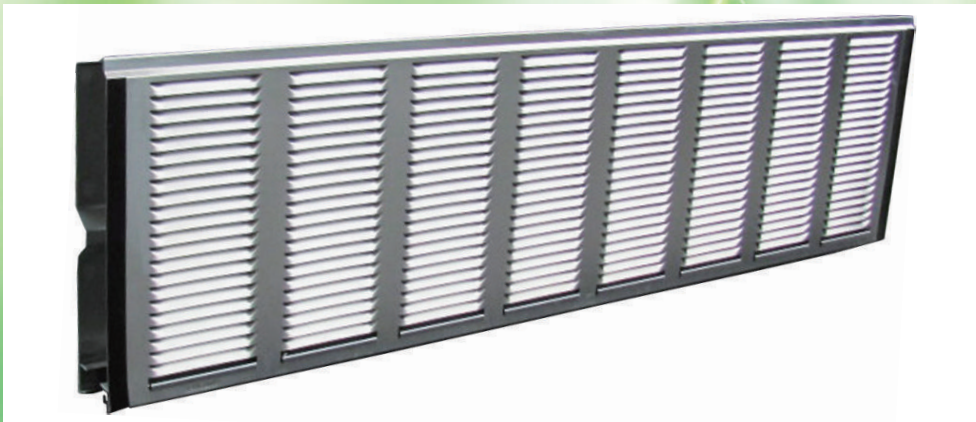


意匠・実用新案 出願中

排水型遮音板 エバードライ

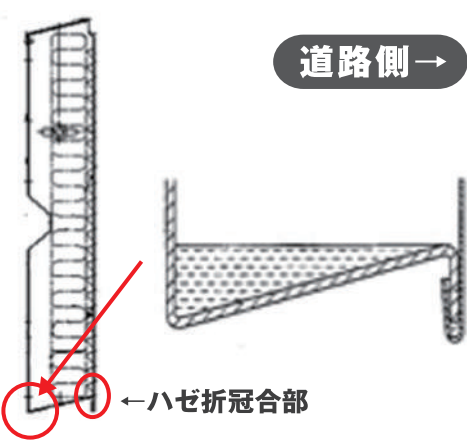
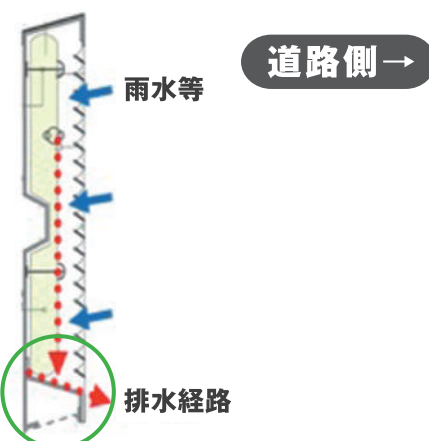
従来型の金属製遮音板の底面部構造を変更して、延命化を追求しました。

エバードライ正面



(右) エバードライ
(左) 従来型の金属製遮音板



	従来型の金属製遮音板	エバードライ
断面構造		
底面部の滞水	背面側が構造(排水勾配)上、滞水しやすい	排水勾配の変更により、侵入水は常時排出される
ハゼ折冠合部の滞水	滞水しやすい構造	水切板を前面に出して、滞水しない構造
外観・景観	正面板 アルミニウム合金 t=1.0 背面板 高耐候性めっき鋼板 t=1.6	従来型金属製遮音板と同一材料を使用 従来型と混同設置しても色調・外観上の違和感無し
吸音材	グラスウール・ロックウール・ポリエステル	ポリエステル繊維成形品 密度24kg/m ³

性能・仕様

項目	NEXCO仕様	試験結果
音響透過損失	400Hzに対して 25dB以上	32.1dB
	1,000Hzに対して 30dB以上	41.4dB
吸音率	400Hzに対して 70%以上	113%
	1,000Hzに対して 80%以上	95%
板寸法	95×500×1,960mm	95+3-0 × 500±3 × 1,960±2 mm
	95×500×3,960mm	95+3-0 × 500±3 × 3,960±4 mm
強度	風加重 2.0KN/m ²	載荷試験にて確認 破損・変形なし

※改良のため、仕様は予告なく変更することがあります。

高耐候性めっき鋼板(ZAM)の耐食性について(参考)

水中では、ZAMが高耐候性を発揮するために必要なめっき表層の保護皮膜形成が阻害されて、腐食減量が増大されます。ZAMの腐食減量は通常部では3g/m²/年ですが、滞留水部では垂鉛めっき同等の18g/m²/年と6倍の減量が予想されます。この条件で耐用年数を試算すると、下表のようになります。

めっきの種類	付着量記号	最小めっき付着量(g/m ² /両面)	環境条件	耐用年数
ZAM	K27	275	通常部	41.2
			滞留水部	6.9

めっきの標準耐用年数Yの予測式は、

$$Y = (0.9 \times Z) / (N \times \alpha)$$

0.9 : 耐久性有効付着量90%⇒90%が腐食損耗したときが耐用限界

Z : 片面のめっき付着量(g/m²)

N : 定数=1 部材の断面形(断面の片側から腐食)

α : 標準地域におけるめっきの年間腐食量 ZAM 3.0g/m²/年

総発売元

西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社

営業本部 販売事業部 製品販売課

〒733-0037

広島市西区西観音町2-1 第3セントラルビル1F

TEL(082)532-1436 FAX(082)532-8054

URL <http://www.w-e-chugoku.co.jp>

E-mail hanbai@w-e-chugoku.co.jp

代理店